

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年!



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和6年8月9日 文責:校長 森川 稔



残暑お見舞上げます

夏休みも前半が終わります。7月末から始まったスポーツの祭典, パリオリンピックは連日いろいろな情報が放送されています。その様子から, 日本選手はもちろん, 世界中がスポーツを通じて仲良く結びついている平和の象徴でもあるように思います。



本日8月9日は長崎原爆の日です。今年も原爆投下の時刻11時2分に合わせて平和集会を行いました。体育館での集会の冒頭, 学年ごとに平和宣言を発表しました。「うそをつきません。みんなで助け合おう。」「仲良く助け合って過ごします。」「平和がいいね。笑顔いっぱい, みんな仲良く楽しい毎日。やさしく元気に過ごします。」「『ありがとう』が増え, 笑顔あふれる。」「協力し明るい未来をつくろうよ」など, 戦争をなくし平和な社会をつくるために, まずは自分たちでできることをありのままの言葉で表現しました。



平和を願う気持ちは, 毎日のくらしの中から形づくられていきます。相手の立場になって考えてあげる思いやりや優しい心, けんかをしない, いじめを許さない強い気持ちをもつことから平和が生まれていくのだということを, この集会を通じて学んでほしいと願っています。

メッセージボード製作

創立150周年事業の一つとしてメール等でもお知らせしていましたが, 7月末の週末に「おや心の会」のみなさん, 子どもたち, 先生方で作業を行いました。540cmの長さのボードに下地を施したあと, ペンキで色つけし, 6年生が考えたスローガンや全児童の手形を写し, 暑い中汗だくになって取り組んでいただきました。夏休み中にカウントダウンボードとともに設置し, 手作りの周年事業を盛り上げていきたいと思えます。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。各ご家庭におかれましては, 以前お願いした東小の写真のご協力を引き続きお願いします。



よりよい2学期に向けて

本気で取り組みます ご協力を！

1学期終了後、先生方も1学期の振り返りと2学期の見通しについて話し合いました。学校の願いは、すべての子どもたちが楽しく学校生活を送ることと、確かな学力を身につけることです。これらは大きくなって社会と上手く関わりながら生きていく力に結びつきます。そのために1学期の教育活動はどうだったかについて振り返りました。良かった面や改善面など多くの事について話し合いましたが、最終的には、年度当初にご協力をお願いした「生活面の持ち物」「学習面の準備物」の徹底と定着、そして継続が大切であるということに立ち戻りました。

そこで、2学期当初は、毎年年度初めにお示ししている以下の2点について、徹底し、定着を目指します。

生活面

- ・清潔なハンカチ、ティッシュの準備
- ・早寝、早起き、朝ごはん、歯みがき
 - *早寝…1,2年(21:00) 3,4年(21:30)
 - 5,6年(22:00)
- *早起き…6:30
- ・はきものをそろえる
- ・あいさつ

学習面

- ・下敷きの使用
- ・前日の時間割の準備
- ・筆箱の中身

鉛筆4～5本（といだもの）
消しゴム
赤青色鉛筆
定規
名前ペン



上記のことにつきまして、9月2日からの2学期開始時から、2週間の間に全員が準備できた（達成できた）割合90%以上を目指します。

単なる数値目標の達成ではなく、これらの準備が整うことで、すべての子どもたちが同じ環境で同じ学びを個に応じてできるというメリットが実現します。同時に先生方も、子どもたちがより学びに向き合えるような指導法の研究を進めていきます。

2学期からの実施ですが、この時期にお知らせしているのは、夏休み中に各ご家庭において準備をお願いしたり、保護者とお子さんと話したりする時間をとりやすくするためです。

充実した学び、学校生活のために、ついうっかりは別として、何日も続けて準備が整わない場合は、電話等でお願いをさせていただくこともありますのでご理解とご協力をお願いします。東小すべての子が伸びるために、学校もがんばります。

田平東小HPはこちらから→

